

2月 いちごぐみだより

2022年 2月

尚徳福祉会 末長こぐま保育園

連日寒い日が続いていますが、いちご組の子どもたちが元気いっぱい！戸外に出る際には、散歩車を指差して“散歩にいきたいよ！”とアピールをしてくれます。先日には、園庭にできた霜柱を「ざくざく！」と言いながら楽しそうに踏んで遊ぶこともできました。寒い冬ですが、冬にしかできない戸外遊びを知らせ、楽しんでいけたらと思います。



着替え

最近では自分で着脱することに興味を持っている子が増えてきました。ズボンを自分で履いてみようとしたり、戸外へ出る際に靴下や靴を自分で履いてみようとしたり。まだ一人で完全に着脱することが難しいものもありますが、意欲が見られます。つい大人がやってしまいがちですが、子どもたちが自分でやりたいという意欲があるときは十分に時間を取り、達成感や満足感を味わえるようにしていきたいと思います。

暗い部屋でのお楽しみ…☆

夕方、いちご組で密かに楽しんでいることがあります。それは、電気を消して懐中電灯を点けること！元々は停電時の避難訓練の一環として始めたことですが、子どもたちは壁や床に当たる光を追いかけることが大好きになりました。また、保育者が手をかざして影絵を映すと「わあ〜！」と喜んで同じ手の形をしています。



お散歩

最近はお散歩に行く回数を増やし、体力をつけられるようにしています。最近の子どもたちのお気に入りには“緑の小道”です。踏切を超えていくので行き帰りにタイミングが合うと電車を見ることができのですが、「カンカンカン」と踏切の真似をしたり、「ばいばーい！」と手を振ったりしながら喜ぶ姿が見られます。また、石畳のでこぼこした道にもすっかり慣れ転ばずに歩けるようになってきました。帰り道では子どもたちの様子を見て、散歩車から降りて手を繋いで歩くことも取り入れるようにしています。散歩車から見る景色とはまた違った見え方が新鮮のようで、時に立ち止まってじっくりと観察したり、手を伸ばして触れようとしたりしながら楽しんでいるようです。

今後もさまざまな場所へ散歩に行き、新しい発見と一緒に喜んでいきたいと思います。



お知らせ

ばなな組への進級に向けて、2月14日から朝のお支度が変わります。登園時に着替えカゴをお渡しするので保護者の方が着替えを入れて、保育室にお持ちください。その際に着替えのストック量の確認をお願いします。

8:30前に登園した場合は、荷物をそのまま下のフックに掛けておいてください。